

令和6年度事業報告書

公益財団法人 長崎県健康事業団

目 次

1 令和6年度健康診断等の実施状況総括表	1
2 特定健康診査等の実施状況	2
3 事業所健診の実施状況	2
4 メンタルヘルスの実施状況	3
5 結核健康診断の実施状況	3
6 肺がん検診の実施状況	4
7 胃がん検診の実施状況	5
8 子宮頸がん検診の実施状況	5
9 乳がん検診の実施状況	6
10 大腸がん検診の実施状況	7
11 前立腺がん検診の実施状況	8
12 低線量CT肺がん検診の実施状況	8
13 原爆被爆者健康診断の実施状況	9
14 学校健診の実施状況	9
15 骨粗鬆症予防検診の実施状況	10
16 腹部超音波検査の実施状況	10
17 肝炎ウイルス検査の実施状況	11
18 胃がんリスク健診(ABC検診)の実施状況	12
19 ヘリコバクター・ピロリ抗体検査の実施状況	12
20 風しん抗体検査の実施状況	12
21 先天性代謝異常検査の実施状況	13
22 検体受託検査の実施状況	14
23 特定保健指導の実施状況	14
24 インフルエンザワクチン接種の実施状況	14
25 新型コロナウイルス検査の実施状況	14
26 新型コロナウイルスワクチン接種の実施状況	14
27 複十字シール運動	15
28 がん征圧推進運動	15
29 週間及び月間運動等の実施	16
30 媒体による広報活動	16
31 教育資材の貸出	16
32 図書館の斡旋	16
33 長崎県救急医療情報センター運営事業	17-18
34 長崎県腎臓バンク運営事業	19-22

1 令和6年度健康診断等の実施状況総括表

令和6年度は、下記のとおり各種健康診断等を実施した。

健診・検査合計で、延 415,160人となり、前年比 37,097人の減、8.2%の減少となった。

健診小計では、前年比 19,258人の減、4.61%の減少となった。

特定健康診査においては、健診の一部が他健診機関へ移行したことで、受診者数が減少した。

事業所健診においては、大手事業所の新規受託により受診者数は増加した。

肺がん検診については、個別医療機関実施分の画像読影データ処理を新規受託したことでの、受診者数が増加している。

低線量CT肺がん検診については、新たに2つの事業所において実施した。

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
特定健康診査	24,922	31,400	34,394	34,110	25,662	△ 8,448	75.23%
事業所健診	75,564	79,425	81,522	75,123	76,547	1,424	101.90%
メンタルヘルス	5,462	4,906	6,331	5,223	6,811	1,588	130.40%
結核健康診断	114,810	116,589	118,712	112,839	115,126	2,287	102.03%
肺がん検診	22,968	27,460	28,187	27,376	28,566	1,190	104.35%
胃がん検診	18,327	21,222	20,826	19,663	17,883	△ 1,780	90.95%
子宮頸がん検診	10,561	13,721	13,820	14,536	12,954	△ 1,582	89.12%
乳がん検診	11,459	15,688	15,554	17,056	15,575	△ 1,481	91.32%
大腸がん検診 (大腸検診含む)	33,396	40,636	42,521	43,145	40,941	△ 2,204	94.89%
前立腺がん検診	9,630	10,860	11,670	11,611	8,127	△ 3,484	69.99%
低線量CT肺がん検診	0	83	0	66	69	3	104.55%
原爆被爆者健康診断 (一般)	1,365	2,092	1,791	1,397	617	△ 780	44.17%
学校健診(児童生徒)	40,657	40,084	40,658	39,454	37,733	△ 1,721	95.64%
骨粗鬆症予防検診	1,384	1,635	2,064	2,364	2,229	△ 135	94.29%
腹部超音波検査	2,289	4,600	5,606	5,876	3,807	△ 2,069	64.79%
肝炎ウイルス検査	4,924	5,726	7,668	6,357	4,684	△ 1,673	73.68%
胃がんリスク検診 (ABC検診)	850	1,110	1,231	629	329	△ 300	52.31%
ヘリコバクター ピロリ抗体検査	565	557	667	298	270	△ 28	90.60%
風しん抗体検査	2,333	430	390	142	85	△ 57	59.86%
特定保健指導 (初回支援実施人数)	99	212	364	334	326	△ 8	97.60%
健診小計 ①	381,565	418,436	433,976	417,599	398,341	△ 19,258	95.39%
先天性代謝異常検査	9,938	9,489	9,002	8,017	7,738	△ 279	96.52%
オプショナルスクリーニン グ検査	-	-	5,830	7,444	7,375	△ 69	99.07%
検体受託検査	880	835	807	811	834	23	102.84%
インフルエンザ ワクチン接種	-	-	-	217	872	655	401.84%
新型コロナウイルス PCR等検査	5,464	7,664	12,235	6	0	△ 6	0.00%
新型コロナウイルス ワクチン接種	-	93,347	53,996	18,163	0	△ 18,163	0.00%
検査小計 ②	16,282	111,335	81,870	34,658	16,819	△ 17,839	48.53%
総合計 ①+②	397,847	529,771	515,846	452,257	415,160	△ 37,097	91.80%

2 特定健康診査等の実施状況

高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく特定健康診査は、25,662人を実施し、前年比 8,448人の減、24.77%の減少となった。

(単位:人)

年度	箇所数	特定健診等	保健指導の階層化				メタボリックシンドローム判定		
			情報提供	動機づけ支援	積極的支援	その他	非該当	予備群	該当
令和2年度	18	24,922	16,671	1,634	521	6,096	17,470	3,132	4,314
令和3年度	18	31,400	21,426	2,163	672	7,139	22,070	3,855	5,473
令和4年度	19	34,394	21,890	2,196	618	9,690	24,393	4,156	5,838
令和5年度	19	34,110	21,067	1,996	566	10,481	24,066	4,233	5,811
令和6年度	17	25,662	16,413	1,684	462	7,103	18,527	3,021	4,113
対前年度	△ 2	△ 8,448	△ 4,654	△ 312	△ 104	△ 3,378	△ 5,539	△ 1,212	△ 1,698
前年比率	89.47%	75.23%	77.91%	84.37%	81.63%	67.77%	76.98%	71.37%	70.78%

3 事業所健診の実施状況

労働安全衛生法による一般健康診断、学校保健安全法による教職員の健康診断を 62,056人、大学生等の健康診断を 13,454人、福祉施設等の利用者等の健康診断を 1,037人の合わせて 76,547人に実施した。
また、特殊健康診断を 10,032人、指導勧奨による健康診断等を 3,170人に実施した。

①一般健康診断

(単位:人)

年度	箇所数	一般健診	総合判定				
			異常なし	経過観察	要注意	要受診	治療継続
令和2年度	891	75,564	13,595	6,528	31,429	17,850	6,162
令和3年度	868	79,425	16,520	6,585	32,600	17,410	6,310
令和4年度	888	81,522	17,112	6,823	33,611	17,295	6,681
令和5年度	865	75,123	15,288	6,227	30,366	16,828	6,414
令和6年度	885	76,547	15,351	6,130	30,744	18,032	6,290
対前年度	20	1,424	63	△ 97	378	1,204	△ 124
前年比率	102.31%	101.90%	-	-	-	-	-

②特殊健康診断

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
有機溶剤	2,875	2,818	2,732	2,360	2,364	4	100.17%
鉛	76	90	98	102	115	13	112.75%
特定化学物質	2,940	5,480	5,176	5,051	5,354	303	106.00%
石綿	398	272	162	340	130	△ 210	38.24%
高気圧	114	119	112	109	117	8	107.34%
電離放射線	1,689	1,896	1,761	391	931	540	238.11%
じん肺(肺機能含)	1,355	1,208	1,122	895	1,021	126	114.08%
受診者数合計	9,447	11,883	11,163	9,248	10,032	784	108.48%

③指導勧奨による健康診断等

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
紫外線・赤外線	1,410	1,074	901	828	810	△ 18	97.83%
レーザー業務	8	19	13	5	8	3	160.00%
騒音	190	1,205	1,063	957	892	△ 65	93.21%
振動業務	750	551	540	478	229	△ 249	47.91%
情報機器作業	1,682	1,584	1,459	1,304	1,217	△ 87	93.33%
運転業務	17	17	19	17	14	△ 3	82.35%
受診者数合計	4,057	4,450	3,995	3,589	3,170	△ 419	88.33%

4 メンタルヘルスの実施状況

労働安全衛生法の改正により平成27年12月から毎年1回、事業者は全ての労働者に対して「ストレスチェック」を実施することが義務付けられたことで、企業の事業所健診時に合わせてストレスチェックを 6,811人実施した。

(単位:人)

区分	箇所数	実施数	調査票				集団分析
			紙媒体		web		
			実施数	未回収	実施数	未回収	
令和2年度	34	5,462	4,835	358	220	49	34
令和3年度	38	4,906	4,242	380	216	68	38
令和4年度	39	6,331	5,450	584	297	0	39
令和5年度	36	5,223	4,380	534	288	21	35
令和6年度	36	6,811	5,953	557	283	18	36
対前年度	0	1,588	1,573	23	△ 5	△ 3	1
前年比率	100.00%	130.40%	135.91%	104.31%	98.26%	85.71%	102.86%

5 結核健康診断の実施状況

結核検診は、一般住民、事業所、施設、学校(生徒)で合計 115,126人実施し、前年比 2,287人の増、 2.03%増加となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	19	20	20	20	19	△ 1	95.00%
	受診者数	20,311	24,671	24,717	24,339	25,759	1,420	105.83%
	病院紹介者数	709	960	724	1,002	1,401	399	-
	病院紹介者(率)	3.49%	3.89%	2.93%	4.12%	5.44%	-	-
事業所	箇所数	927	913	905	879	898	19	102.16%
	受診者数	69,606	66,870	68,363	62,632	64,333	1,701	102.72%
	病院紹介者数	788	679	680	1,096	1,296	200	-
	病院紹介者(率)	1.13%	1.02%	0.99%	1.75%	2.01%	-	-
施設	箇所数	38	36	37	36	34	△ 2	94.44%
	受診者数	2,869	2,582	2,708	2,582	2,590	8	100.31%
	病院紹介者数	148	114	144	198	183	△ 15	-
	病院紹介者(率)	5.16%	4.42%	5.32%	7.67%	7.07%	-	-
学 校	箇所数	128	124	120	121	123	2	101.65%
	受診者数	22,024	22,466	22,924	23,286	22,444	△ 842	96.38%
	病院紹介者数	85	81	59	69	240	171	-
	病院紹介者(率)	0.39%	0.36%	0.26%	0.30%	1.07%	-	-
合 計	箇所数	1,112	1,093	1,082	1,056	1,074	18	101.70%
	受診者数	114,810	116,589	118,712	112,839	115,126	2,287	102.03%
	病院紹介者数	1,730	1,834	1,607	2,365	3,120	755	-
	病院紹介者(率)	1.51%	1.57%	1.35%	2.10%	2.71%	-	-

6 肺がん検診の実施状況

肺がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 28,566 人実施し、

前年比 1,190人の増、4.35%の増加となった。

喀痰細胞診は、一般住民 719人、原爆被爆者 2人、事業所 865人、合計 1,586人を実施した。

○X線検査

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	19	20	20	20	19	△ 1	95.00%
	受診者数	20,311	24,671	24,717	24,339	25,759	1,420	105.83%
	要精検者数	414	612	497	686	704	－	－
	要精検率	2.04%	2.48%	2.01%	2.82%	2.73%	－	－
原爆被爆者	箇所数	12	11	11	7	3	△ 4	42.86%
	受診者数	360	357	320	241	150	△ 91	62.24%
	要精検者数	9	22	24	16	11	－	－
	要精検率	2.50%	6.16%	7.50%	6.64%	7.33%	－	－
事業所	箇所数	25	27	33	29	29	0	100.00%
	受診者数	2,297	2,432	3,150	2,796	2,657	△ 139	95.03%
	要精検者数	8	13	16	45	56	－	－
	要精検率	0.35%	0.53%	0.51%	1.61%	2.11%	－	－
合 計	箇所数	56	58	64	56	51	△ 5	91.07%
	受診者数	22,968	27,460	28,187	27,376	28,566	1,190	104.35%
	要精検者数	431	647	537	747	771	－	－
	要精検率	1.88%	2.36%	1.91%	2.73%	2.70%	－	－

○喀痰細胞診

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	18	19	19	19	18	△ 1	94.74%
	受診者数	811	902	893	775	719	△ 56	92.77%
	要精検者数	1	3	3	0	3	－	－
	要精検率	0.12%	0.33%	0.34%	0.00%	0.42%	－	－
原爆被爆者	箇所数	4	3	5	3	2	△ 1	66.67%
	受診者数	14	10	6	10	2	△ 8	20.00%
	要精検者数	0	0	0	0	0	－	－
	要精検率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	－	－
事業所	箇所数	25	27	33	15	18	3	120.00%
	受診者数	894	911	901	897	865	△ 32	96.43%
	要精検者数	0	0	0	0	1	－	－
	要精検率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.12%	－	－
合 計	箇所数	47	49	57	37	38	1	102.70%
	受診者数	1,719	1,823	1,800	1,682	1,586	△ 96	94.29%
	要精検者数	1	3	3	0	4	－	－
	要精検率	0.06%	0.16%	0.17%	0.00%	0.25%	－	－

7 胃がん検診の実施状況

胃がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 17,883人実施した。

前年比 1,780人の減、9.05%の減少となった。

また、胃がん検診(撮影のみ)は、一般住民、事業所で、合計 1,491人を実施した。

前年比 47人の減、3.06%の減少となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	18	18	18	18	17	△ 1	94.44%
	受診者数	6,000	8,122	8,052	7,336	6,333	△ 1,003	86.33%
	要精検者数	353	602	611	485	442	-	-
	要精検率	5.88%	7.41%	7.59%	6.61%	6.98%	-	-
原 爆 被 爆 者	箇所数	2	1	2	0	0	0	#DIV/0!
	受診者数	2	2	2	0	0	0	#DIV/0!
	要精検者数	1	0	0	0	0	-	-
	要精検率	50.00%	0.00%	0.00%	-	-	-	-
事 業 所	箇所数	233	225	258	294	300	6	102.04%
	受診者数	12,325	13,098	12,772	12,327	11,550	△ 777	93.70%
	要精検者数	581	652	673	566	502	-	-
	要精検率	4.71%	4.98%	5.27%	4.59%	4.35%	-	-
合 計	箇所数	253	244	278	312	317	5	101.60%
	受診者数	18,327	21,222	20,826	19,663	17,883	△ 1,780	90.95%
	要精検者数	935	1,254	1,284	1,051	944	-	-
	要精検率	5.10%	5.91%	6.17%	5.35%	5.28%	-	-

○撮影のみ(住民・事業所)

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
受診者数	1,566	1,570	1,596	1,538	1,491	△ 47	96.94%

8 子宮頸がん検診の実施状況

子宮頸がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 12,954人実施し、

前年比 1,582人の減、10.88 %の減少となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	17	19	19	19	18	△ 1	94.74%
	受診者数	7,632	10,720	10,774	11,349	9,814	△ 1,535	86.47%
	要精検者数	83	119	123	125	133	-	-
	要精検率	1.09%	1.11%	1.14%	1.10%	1.36%	-	-
原 爆 被 爆 者	箇所数	2	2	0	1	2	1	-
	受診者数	5	3	0	1	2	1	-
	要精検者数	0	0	0	0	0	-	-
	要精検率	0.00%	0.00%	-	0.00%	0.00%	-	-
事 業 所	箇所数	57	61	54	74	71	△ 3	95.95%
	受診者数	2,924	2,998	3,046	3,186	3,138	△ 48	98.49%
	要精検者数	67	90	68	83	105	-	-
	要精検率	2.29%	3.00%	2.23%	2.61%	3.35%	-	-
合 計	箇所数	76	82	73	94	91	△ 3	96.81%
	受診者数	10,561	13,721	13,820	14,536	12,954	△ 1,582	89.12%
	要精検者数	150	209	191	208	238	-	-
	要精検率	1.42%	1.52%	1.38%	1.43%	1.84%	-	-

9 乳がん検診の実施状況

乳がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 15,575人実施し、
前年比 1,481人の減、8.68%の減少となった。

検査別として、視触診 122人、MMG検査 14,203人、乳腺超音波検査 4,364人を実施した。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	17	19	19	19	18	△ 1	94.74%
	受診者数	8,551	12,519	12,416	13,638	11,999	△ 1,639	87.98%
	視触診	604	1,737	2,149	6	0	△ 6	0.00%
	MMG検査	8,244	12,078	11,337	12,535	11,035	△ 1,500	88.03%
	乳腺超音波検査	2,581	2,516	3,759	4,041	3,726	△ 315	92.20%
	要精検者数	395	646	542	546	471	－	－
	要精検率	4.62%	5.16%	4.37%	4.00%	3.93%	－	－
原 爆 被 爆 者	箇所数	2	2	1	1	1	0	100.00%
	受診者数	5	2	1	1	1	0	100.00%
	視触診	0	0	0	0	0	0	－
	MMG検査	5	2	1	1	1	0	100.00%
	乳腺超音波検査	0	0	0	0	0	0	－
	要精検者数	0	0	0	0	0	－	－
	要精検率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	－	－
事 業 所	箇所数	59	70	55	85	77	△ 8	90.59%
	受診者数	2,903	3,167	3,137	3,417	3,575	158	104.62%
	視触診	1,658	1,614	1,691	125	122	△ 3	97.60%
	MMG検査	2,570	2,915	2,807	3,039	3,167	128	104.21%
	乳腺超音波検査	481	477	508	570	638	68	111.93%
	要精検者数	158	171	155	163	124	－	－
	要精検率	5.44%	5.40%	4.94%	4.77%	3.47%	－	－
合 計	箇所数	78	91	75	105	96	△ 9	91.43%
	受診者数	11,459	15,688	15,554	17,056	15,575	△ 1,481	91.32%
	視触診	2,262	3,351	3,840	131	122	△ 9	93.13%
	MMG検査	10,819	14,995	14,145	15,575	14,203	△ 1,372	91.19%
	乳腺超音波検査	3,062	2,993	4,267	4,611	4,364	△ 247	94.64%
	要精検者数	553	817	697	709	595	－	－
	要精検率	4.83%	5.21%	4.48%	4.16%	3.82%	－	－

10 大腸がん検診の実施状況

大腸がん検診は、一般住民、原爆被爆者、事業所で、合計 40,796人実施し、前年比 2,205人の減、5.13%の減少となった。なお、大腸検診(一日法)は、事業所で 145人を実施した。

○大腸がん検診

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	17	17	18	18	17	△ 1	94.44%
	受診者数	13,925	20,433	22,228	21,702	19,851	△ 1,851	91.47%
	要精検者数	992	1,399	1,419	1,340	1,248	－	－
	要精検率	7.12%	6.85%	6.38%	6.17%	6.29%	－	－
原 爆 被 爆 者	箇所数	11	11	11	7	2	△ 5	28.57%
	受診者数	216	221	197	151	77	△ 74	50.99%
	要精検者数	19	17	17	19	8	－	－
	要精検率	8.80%	7.69%	8.63%	12.58%	10.39%	－	－
事 業 所	箇所数	308	321	368	403	428	25	106.20%
	受診者数	19,080	19,845	19,975	21,148	20,868	△ 280	98.68%
	要精検者数	1,037	941	968	976	1,007	－	－
	要精検率	5.44%	4.74%	4.85%	4.62%	4.83%	－	－
合 計	箇所数	336	349	397	428	447	19	104.44%
	受診者数	33,221	40,499	42,400	43,001	40,796	△ 2,205	94.87%
	要精検者数	2,048	2,357	2,404	2,335	2,263	－	－
	要精検率	6.16%	5.82%	5.67%	5.43%	5.55%	－	－

○大腸検診(一日法)

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
受診者数	175	137	121	144	145	1	100.69%

11 前立腺がん検診の実施状況

前立腺がん検診は、一般住民、事業所で、8,127件実施し、前年比 3,484件の減、30.01%の減少となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	15	15	16	16	13	△ 3	81.25%
	受診者数	6,238	7,358	7,928	7,690	4,159	△ 3,531	54.08%
	要精検者数	602	633	688	669	289	－	－
	要精検率	9.65%	8.60%	8.68%	8.70%	6.95%	－	－
事 業 所	箇所数	55	57	58	82	87	5	106.10%
	受診者数	3,392	3,502	3,742	3,921	3,968	47	101.20%
	要精検者数	194	189	191	222	228	－	－
	要精検率	5.72%	5.40%	5.10%	5.66%	5.75%	－	－
合 計	箇所数	70	72	74	98	100	2	102.04%
	受診者数	9,630	10,860	11,670	11,611	8,127	△ 3,484	69.99%
	要精検者数	796	822	879	891	517	－	－
	要精検率	8.27%	7.57%	7.53%	7.67%	6.36%	－	－

12 低線量CT肺がん検診の実施状況

低線量CT肺がん検診は、事業所で、合計 69人実施した。

(単位:人)

年度	低線量CT肺がん検診			
	箇所数	受診者数	要精検者数	要精検率
令和2年度	0	0	0	
令和3年度	4	83	5	6.02%
令和4年度	0	0	0	－
令和5年度	2	66	7	10.61%
令和6年度	3	69	4	5.80%
対前年度	1	3	－	－
前年比率	－	－	－	－

13 原爆被爆者健康診断の実施状況

長崎県より委託された原爆被爆者健康診断の年2回の対象者は2市町で 4,401人だが、実施人員は 617人で、前年比 780人の減、55.83%の減少となった。

なお、肝機能検査 616人、多発性骨髄腫検査 321人を実施した。

(単位:人)

年度	箇所数	対象者	一般	肝機能	要精検者数	要精検率	多発性骨髄腫	要精検者数	要精検率
令和2年度	11	16,687	1,365	1,365	139	10.18%	413	2	0.48%
令和3年度	12	15,354	2,092	2,088	224	10.71%	1,125	17	1.51%
令和4年度	12	14,271	1,791	1,791	163	9.10%	926	17	1.84%
令和5年度	6	11,210	1,397	1,391	143	10.24%	699	9	1.29%
令和6年度	2	4,401	617	616	55	8.91%	321	3	0.93%
対前年度	△ 4	△ 6,809	△ 780	△ 775	-	-	△ 378	-	-
前年比率	33.3%	39.26%	44.17%	44.28%	-	-	45.92%	-	-

14 学校健診の実施状況

学校健診(児童・生徒)は、尿検査、寄生虫卵検査、心電図検査を、合計 37,733人実施し、前年比 1,721人の減、4.36%の減少となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
尿検査	箇所数	200	196	209	205	193	△ 12	94.15%
	受診者数	28,492	28,070	28,697	28,239	26,774	△ 1,465	94.81%
	陽性者数	921	813	807	924	844	-	-
	陽性率	3.23%	2.90%	2.81%	3.27%	3.15%	-	-
寄生虫卵検査	箇所数	18	17	17	4	4	0	100.00%
	受診者数	949	906	996	229	215	△ 14	93.89%
	保卵者数	0	0	0	0	0	-	-
	保卵率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	-	-
心電図検査	箇所数	205	208	202	201	196	△ 5	97.51%
	受診者数	11,216	11,108	10,965	10,986	10,744	△ 242	97.80%
	有所見者数	798	617	458	778	967	-	-
	有所見率	7.11%	5.55%	4.18%	7.08%	9.00%	-	-
受診者数合計		40,657	40,084	40,658	39,454	37,733	△ 1,721	95.64%

15 骨粗鬆症予防検診の実施状況

骨粗鬆症予防検診は、一般住民、事業所で、合計 2,229 人を実施した。

前年比 135 人の減、5.71%の減少となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	10	11	11	12	12	0	100.00%
	受診者数	1,296	1,537	1,973	2,055	1,958	△ 97	95.28%
	骨粗鬆症の疑	405	465	666	642	625	－	－
	同率	31.25%	30.25%	33.76%	31.24%	31.92%	－	－
事 業 所	箇所数	2	2	2	3	3	0	100.00%
	受診者数	88	98	91	309	271	△ 38	87.70%
	骨粗鬆症の疑	20	27	27	80	79	－	－
	同率	22.73%	27.55%	29.67%	25.89%	29.15%	－	－
合 計	箇所数	12	13	13	15	15	0	100.00%
	受診者数	1,384	1,635	2,064	2,364	2,229	△ 135	94.29%
	骨粗鬆症の疑	425	492	693	722	704	－	－
	同率	30.71%	30.09%	33.58%	30.54%	31.58%	－	－

16 腹部超音波検査の実施状況

腹部超音波検査(肝臓、脾臓、腎臓、脾臓、胆管、大動脈)は、一般住民、事業所で、

合計 3,807 人実施した。前年比 2,069 人の減、35.21%の減少となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	2	3	6	6	5	△ 1	83.33%
	受診者数	556	2,879	3,738	3,830	1,647	△ 2,183	43.00%
	要精検者数	28	131	205	185	105	－	－
	要精検率	5.04%	4.55%	5.48%	4.83%	6.38%	－	－
事 業 所	箇所数	33	30	33	55	59	4	107.27%
	受診者数	1,733	1,721	1,868	2,046	2,160	114	105.57%
	要精検者数	49	52	54	72	53	－	－
	要精検率	2.83%	3.02%	2.89%	3.52%	2.45%	－	－
合 計	箇所数	35	33	39	61	64	3	104.92%
	受診者数	2,289	4,600	5,606	5,876	3,807	△ 2,069	64.79%
	要精検者数	77	183	259	257	158	－	－
	要精検率	3.36%	3.98%	4.62%	4.37%	4.15%	－	－

17 肝炎ウイルス検査

肝炎ウイルス検査は一般住民、事業所で合計 B型 2,602人 C型 2,082人 実施した。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	B 型	箇所数	15	16	17	15	△ 2	88.24%
		受診者数	1,359	1,886	2,681	1,769	△ 424	80.67%
		要精検者数	14	14	20	8	-	-
		要精検率	1.03%	0.74%	0.75%	0.45%	-	-
	C 型	箇所数	15	16	17	15	△ 2	88.24%
		受診者数	1,359	1,886	2,682	1,769	△ 424	80.67%
		要精検者数	1	3	2	0	-	-
		要精検率	0.07%	0.16%	0.07%	0.00%	-	-
事 業 所	B 型	箇所数	28	25	28	28	△ 2	93.33%
		受診者数	1,602	1,428	1,723	833	△ 437	65.59%
		要精検者数	18	15	14	11	-	-
		要精検率	1.12%	1.05%	0.81%	1.32%	-	-
	C 型	箇所数	25	23	23	20	△ 6	76.92%
		受診者数	604	526	582	313	△ 388	44.65%
		要精検者数	0	0	0	0	-	-
		要精検率	0.00%	0.00%	0.00%	0.14%	-	-
計	B 型	箇所数	43	41	45	43	△ 4	91.49%
		受診者数	2,961	3,314	4,404	2,602	△ 861	75.14%
		要精検者数	32	29	34	19	-	-
		要精検率	1.08%	0.88%	0.77%	0.73%	-	-
	C 型	箇所数	40	39	40	35	△ 8	81.40%
		受診者数	1,963	2,412	3,264	2,082	△ 812	71.94%
		要精検者数	1	3	2	0	-	-
		要精検率	0.05%	0.12%	0.06%	0.07%	-	-

18 胃がんリスク検診(ABC検診)の実施状況

胃がんリスク検診(ABC検診)は、一般住民、事業所で、合計 329人実施した。

前年比 300人の減、47.69%の減少となった。

(単位:人)

(単位:人)

区 分			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住民	箇所数		6	6	6	6	5	△ 1	83.33%
	受診者数		514	661	574	421	176	△ 245	41.81%
	結果	A群	291	429	385	290	115	-	-
		B群	112	127	100	88	36	-	-
		C群	103	89	80	41	21	-	-
		D群	8	16	9	2	4	-	-
事業所	箇所数		5	5	7	10	8	△ 2	80.00%
	受診者数		336	449	657	208	153	△ 55	73.56%
	結果	A群	274	357	555	169	136	-	-
		B群	51	68	82	32	13	-	-
		C群	11	17	15	5	3	-	-
		D群	0	7	5	2	1	-	-
合計	箇所数		11	11	13	16	13	△ 3	81.25%
	受診者数		850	1,110	1,231	629	329	△ 300	52.31%
	結果	A群	565	786	940	459	251	-	-
		B群	163	195	182	120	49	-	-
		C群	114	106	95	46	24	-	-
		D群	8	23	14	4	5	-	-

19 ヘリコバクター・ピロリ抗体検査の実施状況

ヘリコバクター・ピロリ抗体検査は、一般住民、事業所で、合計 270人実施した。

前年比 28人の減、9.4%の減少となった。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
住 民	箇所数	6	4	4	5	4	△ 1	80.00%
	受診者数	263	292	423	295	236	△ 59	80.00%
	陽性者数	113	111	133	90	75	-	-
	陽性率	42.97%	38.01%	31.44%	30.51%	31.78%	-	-
事 業 所	箇所数	4	5	5	2	3	1	150.00%
	受診者数	302	265	244	3	34	31	1133.33%
	陽性者数	83	60	46	1	6	-	-
	陽性率	27.48%	22.64%	18.85%	33.33%	17.65%	-	-
合 計	箇所数	10	9	9	7	7	0	100.00%
	受診者数	565	557	667	298	270	△ 28	90.60%
	陽性者数	196	171	179	91	81	-	-
	陽性率	34.69%	30.70%	26.84%	30.54%	30.00%	-	-

20 風しん抗体検査の実施状況

風しん抗体検査は、特定健診や職場健診等で、合計 85人実施した。

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
風しん抗体検査	2,333	430	390	142	85	△ 57	59.86%

21 先天性代謝異常検査の実施状況

母子保健法による先天性代謝異常等検査は、平成25年4月よりタンデムマス法による検査を導入し、新生児 7,738人の検査をした。前年比 279人の減、3.48%の減少となった。

また、令和4年7月よりオプショナルスクリーニング検査を開始し、令和6年度は、7,375人の新生児を検査した。

(単位:人)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率	
先天性代謝異常等検査	初回検査数	9,938	9,489	9,002	8,017	7,738	△ 279	96.52%	
	要精検者数	アミノ酸代謝異常症(※1)	4	4	3	2	2	－	－
		有機酸代謝異常症(※2)	3	4	3	3	2	－	－
		脂肪酸代謝異常症(※3)	8	11	9	5	6	－	－
		ガラクトース血症	0	5	2	5	4	－	－
		クレチン症	18	17	20	15	14	－	－
		先天性副腎過形成症	32	43	41	18	9	－	－
	低出生体重児(※4)	233	235	239	206	176	－	－	
オプション検査	初回検査数	－	－	5,830	7,444	7,375	－	－	
	要精密者	ライソゾーム病(※5)	－	－	11	23	13	－	－
		原発性免疫不全症(※6)	－	－	13	11	12	－	－
		脊髄性筋萎縮症	－	－	0	0	0	－	－

○上記検査項目の詳細

区 分	対象疾患数	対象疾患名
アミノ酸代謝異常症(※1)	5	①フェニルケトン尿症 ②ホモシスチン尿症 ③メープルシロップ尿症 ④シトルリン血症Ⅰ型 ⑤アルギニノコハク酸尿症
有機酸代謝異常症(※2)	7	①プロピオン酸血症 ②メチルマロン酸尿症 ③イソ吉草酸血症 ④メチルクロニルグリシン尿症 ⑤HMG血症 ⑥マルチプルカルボキシルラーゼ欠損症 ⑦グルタル酸血症Ⅰ型
脂肪酸代謝異常症(※3)	6	①CPT-1欠損症 ②MCAD欠損症 ③VLCAD欠損症 ④TFP/LCHAD欠損症 平成29年度より追加:⑤CPT-2欠損症 ⑥全身性カルニチン欠乏症
ライソゾーム病(※5)	5	①ファブリー病 ②ポンペ病 ③ゴーシェ病 ④ムコ多糖症Ⅰ型 ⑤ムコ多糖症Ⅱ型
原発性免疫不全症(※6)	2	①重症複合免疫不全症 ②B細胞欠損症

(※4) 先天性代謝異常等検査の「低出生体重児」実施件数は、2次検査の実施件数を計上しました。

22 検体受託検査の実施状況

他医療機関より委託を受け、婦人科材料・呼吸器材料などの細胞診検査を 834人実施した。

前年比 23人の増、2.84%の増加となった。

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
婦人科	594	535	515	535	514	△ 21	96.07%
呼吸器	190	216	200	209	271	62	129.67%
その他	96	84	92	67	49	△ 18	73.13%
合計	880	835	807	811	834	23	102.84%

23 特定保健指導の実施状況(初回支援実施人数)

特定保健指導は、令和6年度に動機付け支援、積極的支援 合計326人実施した。

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
動機付け支援	51	120	186	176	171	△ 5	97.16%
積極的支援	48	92	178	158	155	△ 3	98.10%
合計	99	212	364	334	326	△ 8	97.60%

24 インフルエンザワクチン接種の実施状況

インフルエンザワクチン接種は、特定健診や職場健診等で、合計 872人実施した。

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
ワクチン接種	-	-	-	217	872	655	401.84%

25 新型コロナウイルス検査の実施状況

PCR検査は令和5年度で終了した。

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
LAMP検査	5,464	5,584	9,973	0	0	0	-
PCR検査	-	1,693	2,262	6	0	△ 6	0.00%
抗原定量検査	-	387	0	0	0	0	-
合計	5,464	7,664	12,235	6	0	△ 6	0.00%

26 新型コロナウイルスワクチン接種の実施状況

新型コロナウイルスワクチン接種は、令和5年度で終了した。

(単位:人)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年度	前年比率
ワクチン接種	-	93,347	53,996	18,163	0	△ 18,163	0.00%

27 複十字シール運動

結核予防思想の普及のための複十字シール運動は、例年どおり組織募金と郵送募金の併用で実施し、組織募金は、県関係、市町、婦人会等を対象とし、郵送募金は医師会会員、民生委員をはじめ諸団体、事業所などの個人の方々より協力をいただいた。

また、前年度同様、全国一斉複十字シール運動キャンペーンを婦人会と共催し、街頭募金を実施して結核の周知を図った。

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
郵送募金	件 数	61 件	55 件	46 件
	募金額	186,000 円	200,000 円	174,300 円
組織募金	件 数	160 件	177 件	151 件
	募金額	1,419,740 円	1,451,533 円	1,397,305 円
合計	件 数	221 件	232 件	197 件
	募金額	1,605,740 円	1,651,533 円	1,571,605 円

28 がん征圧推進運動

がん予防対策推進について理解と援助協力をいただく維持会員、特別会員を募集し、既会員を基盤として県関係、市町、医師会、事業所等へ呼びかけて協力をいただいた。

この募金は、がん征圧推進のため広報活動等に要する費用として活用している。

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
維持会員	件 数	77 件	81 件	84 件
	募金額	274,506 円	176,205 円	277,947 円
特別会員	件 数	13 件	13 件	12 件
	募金額	130,000 円	228,897 円	120,000 円
合計	件 数	90 件	94 件	96 件
	募金額	404,506 円	405,102 円	397,947 円

29 週間及び月間運動等の実施

- 結核・呼吸器感染症予防週間 9月24日～9月30日(1週間)
県、保健所、市町、婦人会等と共催して県内各地で街頭キャンペーンを開催し、複十字シール・シールぼうやボールペン等を県民に手渡して結核予防思想の普及を図った。
- がん征圧月間 9月1日～9月30日(1ヵ月間)
県、医療機関、市町等へ征圧月間ポスター及びがん予防ポスターを配布した。
- リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐世保2024 9月28日～29日
昨年に引き続き、リレー・フォー・ライフ・ジャパンに参加し、乳がん検診の無料検診(24名)やブースを設けてチラシを配布し、がん検診の啓発活動を行った。
- その他のがん征圧活動
子宮頸がん啓発企画「2024LOVE49プロジェクト」のキャンペーンを佐世保市で開催にあたり支援・協力を行った。(令和6年4月6日)

30 媒体による広報活動

がん予防対策推進に理解と援助協力をいただいた特別会員、維持会員等へ対がん協会報(毎月号、増刊号)を配布している。また、県、市町、事業所等が行う研修会及び検診実施時、キャンペーン等に、パンフレットやリーフレットを配布した。

配 布 資 料	配 付 先	配 付 数
対がん協会報	特別会員・維持会員・県・市町等	年間 520 部
がん検診 5つのがん検診と健康習慣	県・市町・事業所	年間 584 部
女性のがん 乳がんと子宮頸がん	県・市町・事業所	年間 584 部
ピンクリボン ブレスト・アウェアネスブック2024	県・市町・事業所	年間 584 部
計		年間 2,272 部

31 教育資材の貸出

結核・乳がんに関する健康教育のため、啓発パネルの無料貸出を行い、結核・がん予防の普及に努めた。

32 図書の斡旋

結核予防会等発行の図書(結核?! でもきつと大丈夫、保健師・看護師の結核展望他)を県、市町、医師会等へ紹介し、15部を斡旋した。

33 長崎県救急医療情報センター運営事業

(1) 長崎県救急医療情報システム運営事業

長崎県より委託を受け、救急患者の医療の確保に不可欠な救急医療情報システムの管理運営を行った。

① 医療機関が情報の入力を行った回数

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
合計	8,632 回	8,861 回	26,272 回
月平均回数	719 回	738 回	2,189 回

※システム変更のため、令和6年度より集計方法が変更

② 消防機関及び医療機関等が情報の検索を行った回数

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
消防機関	8,436 回	19,900 回	162,856 回
医療機関	74,390 回	72,213 回	31,722 回
その他(保健所等)	8,103 回	8,682 回	34,850 回
合計	90,929 回	100,795 回	229,428 回

※システム変更のため、令和6年度より集計方法が変更

③ ホームページにより在宅当番医情報検索を行った件数

区 分	令和4年度	令和5年度
パソコンによる検索	163,030 回	267,017 回
携帯電話による検索	29 回	32 回
合計	163,059 回	267,049 回

※システム変更のため、令和6年度より検索件数の集計なし

(2) 救急搬送事後検証票解析事業

救急搬送患者の状況を解析するため、救急搬送事後検証票のデータ入力・集計を行った。

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
データ入力件数	51,465 回	69,251 回	65,042 回

(3) その他の救急医療関係

① AED(自動体外式除細動器)の医師会への貸与

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
講習会	2 回	2 回	3 回
参加人数	339 名	716 名	470 名

② 未熟児搬送用保育器の貸与

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
国立病院機構長崎医療センター	10 回	12 回	6 回

③ 救急医療機関案内電話(ハイキューキュー)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
長崎市消防局	9,524 回	10,769 回	4,807 回
平戸市消防本部	90 回	122 回	53 回
県央消防本部	526 回	515 回	264 回
佐世保市消防局	10,732 回	11,246 回	3,539 回
島原消防本部	264 回	318 回	99 回
松浦市消防本部	134 回	203 回	63 回
合計	21,270 回	23,173 回	8,825 回

※救急医療機関案内電話は「#7119」へ移行した為、令和6年度より段階的に終了している。

34 長崎県腎臓バンク運営事業

(1)一般への普及啓発(腎不全対策確立事業)

慢性腎不全対策に関する基礎資料の整備及び広報・キャンペーンを行った。

① 動態統計等、基礎資料の整備

長崎県腎不全対策協会に委託して、透析患者と透析施設の動態統計を整備した。

(令和6年12月末現在)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1.人工透析患者数	4,084 人	4,004 人	3,941 人
うち腹膜透析者数	127 人	122 人	148 人
※長崎県内の人工透析施設毎の調査のため、 県外施設の長崎県在住者は含まない。			
2.人工透析施設数	66 施設	66 施設	65 施設
うち夜間透析可能施設	24 施設	22 施設	21 施設
3.人工透析台数	1,826 台	1,820 台	1,809 台
うち多人数用	1,687 台	1,690 台	1,689 台
うち個人用	139 台	130 台	120 台
4.腎臓移植希望登録者数	181 人	178 人	175 人

② 広報活動の推進

1. 臓器移植推進月間(10月)の広報

- ・臓器移植推進月間(10月)において、長崎県庁にグリーンリボン懸垂幕を掲出した。夜間には長崎市 稲佐山・電波塔、大村玖島城址、大村公園、大村ボートの看板、みらいON図書館、シーハット大村をグリーン色にライトアップを実施した。
 - ・長崎県庁舎内と大村市・みらいON図書館にブースを設置し、パネル展を開催。県民へ意思表示について周知を図った。あわせて、クイズラリーを実施し「ながさき健康アプリ」と連携し、来場者・クイズ参加者には100P付与した。
 - ・長崎県内21市町へ広報だより10月号に臓器移植普及月間についての原稿提供と掲載依頼を行った。
- ##### 2. 9月12日～14日に出島メッセ長崎において、第60回日本移植学会総会の開催に伴いオリジナルポスター
- 400枚を作成し、公共交通機関(JR九州、長崎電気軌道、長崎バス、長崎県営バス、西肥バス)に掲示した。
- ・日本移植学会総会期間から推進月間(9月12日～10月31日)にかけて、オリジナル動画を作成しJR長崎駅構内のデジタルサイネージにおいて動画放映を行った。また、長崎空港手荷物受取所に巨大パネルを掲出した。夜間には、長崎市・稲佐山電波塔、長崎市 史跡・出島をグリーン色にライトアップを実施した。
 - ・日本移植学会総会の初日9月12日に市民公開講座を開催し、長崎県民、長崎とゆかりのある著名人(DXTEEN 大久保波瑠氏、俳優 草野航太氏)、専門家(長崎大学病院 江口 晋 教授)、高校生、大学生がフリートークセッションを行い、移植に関する知識の向上を図った。

3. 長崎市で開催された「2024長崎ベイサイドマラソン&ウォーク」において、参加賞として4,100名全員へ意思表示カードセットを配布し、当日参加者へ配布された大会プログラムに広告を掲載した。また、大会ホームページにおいて、意思表示に関して周知を図った。
4. 年間を通じ、県南地区を走行している長崎バスにおいて、ラッピングバス「グリーンリボン号」を運行した。
5. 市町や保健所、警察署、病院、各大学など従来からの設置箇所へ定期的配布を行った。
 - ・臓器提供意思表示カード付リーフレット 34,565枚
6. 1月の成人式に臓器提供意思表示カード等を配布した。
(県内21市町中19市町 5,205枚)
7. 長崎県移植医療推進協議会のFacebookページを作成し、長崎県内における移植医療に関する活動報告および意思表示事例の紹介について随時更新を行った。

(2) 病院等への普及啓発(腎不全治療対策推進事業)

腎臓等移植のための組織的協力体制を整備する事業を行った。

- ①平成15年度より腎臓移植推進協力病院、県、腎臓移植病院、公益社団法人日本臓器移植ネットワークなどの関係機関と共に「長崎県移植情報担当者協議会」を組織し運営を行った。
 1. 長崎県腎臓移植推進協力病院 移植情報担当者協議会を開催した。(2回)
 2. 腎臓移植推進協力病院において、関係者(医師、看護師、臨床検査技師等)に対して院内説明会・症例報告会・臓器提供シミュレーション・臓器提供に関する委員会等を4病院38回行った。
 - ・長崎大学病院(25回) ・長崎医療センター(5回) ・佐世保市総合医療センター(5回)
 - ・長崎みなとメディカルセンター(3回)
 3. 日本臓器移植ネットワーク臓器提供施設連携体制構築事業・院内体制整備事業に参画している腎臓移植推進協力病院(長崎大学病院、長崎医療センター、長崎みなとメディカルセンター、佐世保市総合医療センター、長崎県島原病院、長崎労災病院)において、企画・運営について相談援助を行った。
- ②平成26年度より長崎県及び県内の臓器提供病院、移植病院、組織バンク、県医師会、マスメディア、弁護士会などの関係機関とともに、「長崎県移植医療推進協議会」を組織し運営を行った。
 1. 長崎県移植医療推進協議会を開催し、移植医療に関する問題点について意見交換会を行った。
 2. 長崎県移植医療推進協議会のFacebookにおいて随時活動報告を掲載した。
 3. 系統的な臓器提供の意思表示確認および選択肢提示方法を確立するため、長崎県移植医療推進協議会に「臓器提供に関する選択肢提示方法の検討と確立ワーキンググループ」を設置し、長崎県下三次救急医療施設におけるドナー適応症例の実態調査(死亡調査)を実施した。ドナー適応症例の実態調査の状況把握・検討を実施するため「臓器提供に関する選択肢提示方法の検討と確立ワーキンググループ」を開催した。
- ③臓器提供・移植
 - ・臓器提供情報13件が寄せられ、うち5件で家族説明(インフォームド・コンセント)を実施し、そのうち脳死下臓器提供が3件、心臓停止後臓器提供が1件、県内の移植施設において、3件の腎臓移植術が実施された。
 - ・他県より提供された肺5件、肝臓2件、脾臓・腎臓同時1例、計8例の臓器が県内の移植施設において移植術が実施された。

④その他の活動

1. 腎臓移植推進協力病院の指定と移植情報担当者の設置・委嘱状の交付
 - ・腎臓移植推進協力病院 18病院に協力依頼を行った。
 - ・それぞれの病院に移植情報担当者(医師 1名以上、看護師 1名以上)総数 55名を設置し、県知事より委嘱状を交付した。
2. 長崎県移植医療推進協議会規程を制定、および移植医療推進協議会委員を設置し、県知事より委嘱状を交付した。
3. 急性期終末期患者(脳死とされうる状態の患者等)の家族を対象とした臓器提供意思確認リーフレットを新たに作成し、長崎県と共に腎臓移植推進協力病院 18病院に対して、リーフレットの活用について協力依頼を行った。
4. 長崎大学病院心臓血管外科において、新たに組織移植である心臓弁・血管移植を実施する方針となり、移植実施および摘出体制の整備を図った。

⑤臓器移植コーディネーターの活動

1. 学会・会議・研修会・研究会等の出席(発表及び研修)
 - ・日本臓器移植ネットワーク都道府県コーディネーター全国会議および研修会他
2. 病院訪問活動
 - ・腎臓移植推進協力病院(18病院)の訪問を定期的に行った。

(3)臓器移植登録助成事業

臓器移植登録助成の実績

- ・臓器移植希望者が公益社団法人日本臓器移植ネットワークに支払う新規登録料 3万円のうち、当バンクへ申請した延 14人に対して各 2万円、合計 28万円を助成した。
(腎臓:9人、肺:5人)

(4)受託事業

長崎県からの受託事業として以下を実施した

- ・平戸市立生月中学校において、出前講座を開催し、長崎県臓器移植コーディネーターおよび長崎県内で脳死下から臓器を提供されたドナーの家族による講話を行った。
- ・日本移植学会総会において、市民公開講座を開催し、普及啓発物品を作成配布した。
(不織布バック 500本、グリーンリボン ヴィヴィくんピンバッジ 1,200個)
- ・臓器移植普及推進のための啓発物品の整備
卓上カレンダー(200冊)を作成し配付した。

(5)腎臓移植・人工透析関係資料

(令和7年3月31日現在)

区分	旧長崎県腎臓バンク登録数 (腎臓提供登録数)		人工透析患者数		腎臓移植希望者数		献腎提供 情報数※	県内で提供 された腎臓数 (提供人数)	県内での 献腎移植数
	〔現在登録 終了〕	増加数	全国 (年末)	長崎県 (年度末)	全国	長崎県			
平成元年度	(累計)2,891	301	83,221	1,413	14,107	279		8(4)	8
平成2年度	3,814	923	103,296	1,556	16,925	239		11(6)	12
平成3年度	4,603	789	116,303	1,659	17,727	269		4(2)	6
平成4年度	5,530	927	123,926	1,776	19,143	284		0	5
平成5年度	6,226	696	134,298	1,871	20,562	274		4(2)	7
平成6年度	6,766	540	143,709	2,006	22,129	273		6(3)	14
平成7年度	7,216	450	154,413	2,081	15,057	263	1	0	1
平成8年度	7,703	487	167,192	2,132	14,987	182	6	2(1)	0
平成9年度	8,666	963	175,988	2,290	15,273	190	8	4(2)	0
平成10年度	8,915	249	185,322	2,451	13,291	193	3	2(1)	1
平成11年度	9,029	114	197,213	2,594	13,448	164	5	2(1)	4
平成12年度	9,068	39	206,134	2,833	13,206	170	0	0	0
平成13年度	9,106	38	219,183	3,003	13,013	165	5	0	0
平成14年度	9,106	新規登録 終了	229,538	3,114	12,974	163	4	2(1)	2
平成15年度			237,710	3,203	12,468	167	10	9(5)	6
平成16年度			248,166	3,352	12,328	163	10	2(1)	2
平成17年度			257,765	3,487	12,095	151	10	8(4)	4
平成18年度			264,473	3,517	11,941	141	10	8(4)	5
平成19年度			275,242	3,677	12,025	151	6	4(2)	4
平成20年度			283,421	3,841	11,940	145	4	4(2)	4
平成21年度			290,661	3,894	12,010	139	7	6(3)	3
平成22年度			298,252	3,859	12,201	148	9	4(2)	2
平成23年度			304,856	3,900	12,542	144	11	2(1)	3
平成24年度			310,007	3,945	12,767	148	15	6(3)	2
平成25年度			314,180	4,052	12,875	144	21	6(3)	2
平成26年度			320,448	4,039	12,725	142	22	6(3)	2
平成27年度			324,986	4,102	12,725	142	33	6(3)	4
平成28年度			329,609	4,112	12,828	143	22	4(3)	4
平成29年度			334,505	4,114	12,449	146	15	2(4)	4
平成30年度			339,841	4,134	12,150	151	22	1(2)	1
令和元年度			344,640	4,189	12,505	170	20	0	3
令和2年度			347,671	4,188	13,163	168	17	6(3)	3
令和3年度			349,700	4,193	13,738	175	19	6(2)	3
令和4年度			347,474	注1) 4,084	14,080	181	15	10(5)	2
令和5年度			343,508	4,004	14,330	178	18	10(5)	3
令和6年度				3,941	14,741	175	13	8(4)	3

※献腎提供情報数:県内の医療機関から腎臓提供の可能性があると連絡があった数

注1) 令和4年度以降長崎県人工透析患者数は、委託先の長崎県腎不全対策協会の調査方法が変更(毎月調査から年末の年1回調査へ変更)